

I 病 院 の 概 要

1 沿革

昭和初期に野山村民の医療の不安からの脱出のため、「自分たちの命は自分たちで守ろう」と産業組合連盟の有志が各地で診療設置運動に立ち上がったことが契機となり、昭和7年11月、組合立一関実費診療所として開設されたのが始まりであり、昭和25年11月1日に県営移管され、岩手県立磐井病院となった。

県営移管時の概要は、医師13人、薬剤師1人、看護婦33人、その他35人、計82人であり病床数150床、1市7ヵ村54,806人の診療圏であった。

県立真滝診療所は、1ヵ村3,000人、病床数3床、医師1人、看護婦2人、その他1人、県立平泉診療所は、1ヵ村6,720人、医師1人、看護婦3人、その他2人であった。

私的医療機関の都市偏在に対して、山間農村部への医療に力を注ぎ、これが広域医療の中心的病院へ発展する基礎となった。

昭和41年6月に、一関駅前から山目字前田13番地に病床数222床として新築移転し、病床数の増床、高度医療器械の整備を進めながら、平成4年7月に現在の5病棟体制305床となった。

医学、医術の急速な進歩と拡大、医療需要に対応するため、数回にわたって増改築を行うとともに、診療体制の充実や高度医療器械等の整備を図り、地域医療の確保に努めてきたが、敷地及び建物が狭く老朽化し、今後の新たな医療需要に対応することが極めて困難な状況となったことから、両磐保健医療圏の中核病院として機能を十分に果たすため、平成15年9月に一関市狐禅寺字大平及び峯下地内に新磐井病院の建築を開始し、平成18年4月1日、標榜診療科20診療科、病床315床の新しい磐井病院として開院した。

2 病院年譜

昭和10年 1月 7日	購買利用組合磐井病院（29床）
昭和11年10月 1日	岩手県医薬購買利用組合連合会に移管 医薬連磐井病院と改称
昭和14年12月 1日	病棟増築（52床）
昭和16年12月 1日	岩手県信用販売購買利用組合連合会に移管 研産連磐井病院と改称
昭和18年12月 1日	岩手県農業会に移管 農業会磐井病院と改称
昭和21年 4月	真滝診療所開設
昭和22年 9月14日～16日	キャサリン台風被災
昭和23年 9月16日～17日	アイオン台風被災
昭和23年11月 1日	岩手県厚生農業共同組合連合会に移管 厚生連磐井病院と改称(98床)
昭和25年11月 1日	岩手県に移管 岩手県立磐井病院と改称 内科・小児科・外科・産婦人科・耳鼻科・眼科・物療科 計150床
昭和26年 8月 1日	真滝診療所、平泉診療所を磐井病院附属診療所に改組
昭和30年 3月31日	平泉診療所地元移管
昭和30年11月	患者収容定員変更 一般121床、結核38床、計159床
昭和33年 6月	患者収容定員変更 172床

昭和 33 年 10 月	総合病院名称使用承認、基準看護及び基準給食実施承認
昭和 35 年 4 月 1 日	県立一関高等看護学院実習病院となる。
昭和 35 年 8 月	皮膚科、整形外科開設
昭和 38 年 5 月	患者収容定員変更 一般 186 床、結核 36 床、伝染 10 床、計 232 床
昭和 41 年 6 月	移転新築 内科・小児科・外科・整形外科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・ 皮膚科・理学診療科 一般 186 床、結核 36 床、計 222 床
昭和 42 年 5 月	救急指定病院指定告示
昭和 55 年 3 月	救急サブセンター附設 30 床 計 252 床
昭和 55 年 5 月	二次救急医療実施（病院輪番制）
昭和 55 年 9 月	脳神経外科開設
昭和 57 年 6 月	結核病床 36 床を一般病床に転用
昭和 62 年 12 月	形成外科開設
昭和 63 年 4 月	泌尿器科開設
平成 元年 7 月	待合ホール、手術棟の改築
平成 3 年 4 月	麻酔科開設
平成 4 年 7 月	診療等増設（第 5 病棟 53 床）計 305 床
平成 8 年 4 月	第一内科を内科、消化器科に、第二内科を循環器科に改編
平成 9 年 4 月	救急処置室増築
平成 10 年 4 月	呼吸器科開設
平成 13 年 4 月	神経内科開設
平成 14 年 4 月	心療内科開設、緩和医療科設置
平成 15 年 9 月	新病院建築工事開始
平成 15 年 12 月 15 日	新磐井病院・南光病院安全祈願
平成 18 年 3 月 27 日	新磐井病院・南光病院落成式
平成 18 年 3 月 31 日	新磐井病院に入院中の患者を移送（移送患者 57 人）
平成 18 年 4 月 1 日	移転新築 内科・心療内科・神経内科・呼吸器科・消化器科・循環器科・小 児科・外科・整形外科・形成外科・脳神経外科・皮膚科・泌尿器 科・産婦人科・眼科・耳鼻いんこう科・リハビリテーション科・麻 酔科・歯科・放射線科 一般 305 床、結核 10 床、計 315 床
平成 19 年 1 月	病院機能評価受審完了
平成 19 年 3 月	付属真滝診療所閉所
平成 21 年 7 月	D P C 対象病院
平成 22 年 2 月	呼吸器科休診
平成 22 年 4 月	心臓血管外科開設 附属花泉地域診療センター民間へ経営移管
平成 23 年 4 月	地域周産期母子医療センター
平成 24 年 4 月	附属花泉地域診療センター民間から経営移管

平成 25 年 10 月 1 日	地域医療支援病院
平成 26 年 2 月	病院機能評価審査更新
平成 26 年 4 月	呼吸器科再開
平成 27 年 8 月	眼科再開
平成 28 年 6 月	自治体立優良病院全国自治体病院開設者協議会及び全国自治体病院協議会会長表彰
平成 29 年 1 月	総合診療科開設
平成 29 年 6 月	自治体立優良病院総務大臣表彰
平成 30 年 3 月	病院機能評価審査更新
平成 30 年 6 月	患者支援センター開設

3 病院施設の状況（平成 31 年 3 月 31 日現在）

【土地】 病院敷地面積 70,806 m²

合同公舎敷地面積 5,522 m²

一般公舎敷地面積 2,366 m²

【建物】 病院：地下 1 階、地上 5 階建 延床面積 25,797.07 m²

一般公舎： 4 棟

合同公舎： 2 棟（定員 38 人）

借上公舎： 45 棟

【附属施設】 駐車場：867 台（南光病院含む）

4 主な医療器械の整備状況（購入額 10,000 千円以上）（平成 31 年 3 月 31 日現在）

取得年月日	名 称	規 格	数量
平成 10.07.28	低温プラズマ滅菌装置	J&J ST100S	1
平成 11.09.30	循環器用 X 線診断装置	東芝 インフィニ NB	1
平成 12.12.15	心臓用超音波診断装置	アキュソニック 512	1
平成 13.03.30	診断用 X 線テレビ装置	島津 シンビビジョン 3500DR	1
平成 14.03.25	シンチレーションカメラ	東芝 E・CAM	1
平成 14.09.30	外科（脳外科）用手術顕微鏡	ライカ M500-N	1
平成 15.03.31	眼科用手術顕微鏡	カールツァイス VIS	1
平成 17.12.28	病理画像伝送システム	フィンガリンク WarpScope 送信側	1
平成 18.01.31	医用リニアアクセラレータ	バリアン CLINAC-0BI	1
平成 18.01.31	内視鏡手術器械システム	エムシーメディカル SCB-PC 他	1
平成 18.02.28	リアルタイムパーチャルソノグラフィー	日立 EUB-8500 他	1
平成 18.02.28	全自動生化学分析装置	東芝 ARCHITECT Ci8200	1
平成 18.02.28	診断用一般撮影装置（DR）	フジフィルム CALNEO Smart	1
平成 18.02.28	循環器動画・患者情報ネットワークシステム	カテックス Cardiac Station 特型	1
平成 18.02.28	R I 準備室機器	千代田テクニカル AZ-101Y 他	1

平成 18. 03. 20	全身用コンピュータ断層撮影装置	シーメンス Somatom Sensation Cardiac64	1
平成 18. 03. 20	診断用 X 線テレビ装置 (DR)	日立メディコ medites CREA	1
平成 18. 03. 20	全自動洗浄・除染・乾燥装置	シャープ MU-5504(4 槽式)	1
平成 19. 07. 31	血管内超音波画像診断装置	フクダ VolcanoS5	1
平成 21. 02. 27	超音波診断装置	ジーイー横河メディカル Voluson i	1
平成 21. 12. 21	デュアルプレーン血管撮影装置	島津 BRANSIST Safier VC17	1
平成 22. 01. 29	超音波内視鏡システム	オリンパス EU-ME1	1
平成 23. 02. 14	循環器用超音波診断装置	フィリップス iE33	1
平成 24. 03. 30	放射線情報システム	横河電機 ShadeQuest 他	1
平成 24. 03. 30	外科 (脳外科) 用手術顕微鏡	カルツァイス OPMI Pentero900	1
平成 24. 03. 31	診断用 X 線テレビ装置	島津 シンビジョン 3500VP	1
平成 25. 03. 31	周産期電子カルテシステム	ミトラ ハローベビー	1
平成 25. 03. 31	手術台	マッケ ユーノ OTN	1
平成 26. 03. 31	臨床検査システム	A&T CLINILAN GL2	1
平成 26. 03. 31	手術部門システム	フィリップス Fortec ORSYS	1
平成 26. 03. 31	薬剤科支援システム	トシヨー Xana-2720EU 他	1
平成 26. 03. 31	超音波診断装置	GE Volison S8	1
平成 26. 8. 29	全身麻酔器 (装置)	トレーケル アポロ	1
平成 26. 09. 24	診療情報統合システム	アストロステージ STELLAR	1
平成 26. 12. 06	低温プラズマ滅菌装置	J&J ST100S	1
平成 27. 11. 19	眼科用画像管理システム	ファインテックス Claio C-note	1
平成 27. 11. 19	レーザー光凝固装置	トプコン PASCAL Synthes	1
平成 28. 06. 30	4 D 超音波画像診断装置	GE LOGIQ E9	1
平成 29. 02. 20	生体情報モニタ	フィリップス IntelliVue MX700	1
平成 29. 01. 31	乳房用 X 線撮影装置	富士フイルムメディカル AMULET Innovality	1
平成 29. 03. 31	超伝導磁気共鳴画像診断装置	シーメンス MAGNETOM Aera 1.5T	1
平成 29. 03. 31	自動洗浄・除染・乾燥装置	エムエス DS1000 2S	1
平成 29. 08. 17	遠隔病理画像診断システム	フィンガールリンク ハーチャルマイクロスコープ 他	1
平成 29. 10. 30	自動採血管準備装置	テクノメディカ BC・ROBO-8001/T4262	1
平成 29. 10. 31	パルスホルミウム・ヤグレーザ	ボストン Lumenis Pulse 120H	1
平成 29. 12. 18	放射線モニタリングシステム	千代田テクノル MSR-3000 他	1
平成 30. 03. 22	耳鼻科手術内視鏡システム	カルストルツ IMAGE1 SPISES	1
平成 30. 09. 27	眼科用手術顕微鏡	カルツァイスメディック (OPMI Lumera T)	1
平成 30. 12. 05	汎用 X 線透視診断装置	島津 SONIALVISION G4	1
平成 31. 03. 15	病理業務支援システム	フィンガールリンク PATH Dimension	1

5 診療圏人口・当院の患者状況

(単位：人)

市町村名	人口 (平成 31 年 3 月現在)	当院受診状況 (延人数) (平成 30 年度)	
		外来患者数	入院患者数
一関市	116,367	102,582	73,905
平泉町	7,584	6,880	5,215
合計	123,951	109,462	79,120

6 標榜診療科 (21 診療科)

内科、心療内科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、麻酔科、歯科口腔外科、放射線科、リハビリテーション科

【院内標榜診療科】

総合診療科、救急科、緩和医療科、新生児科、画像診断科、放射線治療科、血液内科

7 病床数・平均在院日数 (平成 31 年 3 月 31 日現在)

病棟	病床数	入院診療科	平均在院日数
2 病棟	51 床	外科、救急科、歯科口腔外科	10.8 日
3 西病棟	60 床	小児科、新生児科、産婦人科、形成外科	6.8 日
3 東病棟	60 床	整形外科、脳神経外科、泌尿器科、耳鼻いんこう科	12.1 日
4 西病棟	50 床	消化器科、眼科	8.2 日
	10 床	結核病棟	7.5 日
4 東病棟	60 床	呼吸器科、循環器科、皮膚科、放射線治療科、神経内科、救急科	10.5 日
5 病棟	24 床	緩和医療科	25.4 日
合計	315 床		10.2 日

8 施設基準 (平成 31 年 3 月 31 日現在)

- (1) 初診料 (歯科) の注 1 に掲げる基準
- (2) 歯科外来診療環境体制加算 1
- (3) 急性期一般入院料 1
- (4) 結核病棟入院基本料 (7 対 1)
- (5) 超急性期脳卒中加算
- (6) 診療録管理体制加算 1
- (7) 医師事務作業補助体制加算 1 (15 対 1)
- (8) 急性期看護補助体制加算 (50 対 1)
- (9) 看護職員夜間 16 対 1 配置加算 1
- (10) 療養環境加算

- (11) 重症者等療養環境特別加算
- (12) 栄養サポートチーム加算
- (13) 医療安全対策加算 1、医療安全対策地域連携加算 1
- (14) 感染防止対策加算 1、感染防止対策地域連携加算、抗菌薬適正使用支援加算
- (15) 患者サポート体制充実加算
- (16) 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
- (17) ハイリスク妊娠管理加算
- (18) ハイリスク分娩管理加算
- (19) 呼吸ケアチーム加算
- (20) 後発医薬品使用体制加算 1
- (21) 病棟薬剤業務実施加算 1
- (22) データ提出加算 2
- (23) 入退院支援加算 1、地域連携診療計画加算、入院時支援加算
- (24) 認知症ケア加算 1
- (25) 精神疾患診療体制加算
- (26) 小児入院医療管理料 4
- (27) 緩和ケア病棟入院料 1
- (28) 糖尿病合併症管理料
- (29) がん性疼痛緩和指導管理料
- (30) がん患者指導管理料イ・ロ・ハ
- (31) 乳腺炎重症化予防ケア・指導料
- (32) 院内トリアージ実施料
- (33) 夜間休日救急搬送医学管理料、救急搬送看護体制加算
- (34) 外来放射線照射診療料
- (35) ニコチン依存症管理料
- (36) ハイリスク妊産婦共同管理料（Ⅰ）
- (37) がん治療連携計画策定料
- (38) 肝炎インターフェロン治療計画料
- (39) 薬剤管理指導料
- (40) ハイリスク妊産婦連携指導料 1
- (41) 医療機器安全管理料 1・2（歯科）
- (42) 歯科疾患管理料の注 11 に掲げる総合医療管理加算及び歯科治療時医療管理料
- (43) 在宅患者訪問看護・指導料及び同一建物居住者訪問看護・指導料（緩和ケア・褥瘡ケア・人工肛門ケア・人工膀胱ケア）
- (44) H P V 核酸検出及び H P V 核酸検出（簡易ジェノタイプ判定）
- (45) 検体検査管理加算（Ⅱ）
- (46) 遺伝カウンセリング加算
- (47) 植込型心電図検査
- (48) 胎児心エコー法
- (49) ヘッドアップティルト試験

- (50) 神経学的検査
- (51) コンタクトレンズ検査料 1
- (52) 小児食物アレルギー負荷検査
- (53) C T透視下気管支鏡検査加算
- (54) 画像診断管理加算 1
- (55) C T撮影及びMR I 撮影
- (56) 冠動脈C T撮影加算
- (57) 心臓MR I 撮影加算
- (58) 抗悪性腫瘍剤処方管理加算
- (59) 外来化学療法加算 1
- (60) 無菌製剤処理料
- (61) 脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅱ）、初期加算
- (62) 廃用症候群リハビリテーション料（Ⅱ）、初期加算
- (63) 運動器リハビリテーション料（Ⅰ）、初期加算
- (64) 呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）、初期加算
- (65) がん患者リハビリテーション料
- (66) 歯科口腔リハビリテーション料 2
- (67) 硬膜外自家血注入
- (68) 人工腎臓 慢性維持透析を行った場合 1
- (69) 導入期加算 1
- (70) 下肢末梢動脈疾患指導管理加算
- (71) 組織拡張器による再建手術（乳房（再建手術）の場合に限る）一次再建・二次再建
- (72) 乳がんセンチネルリンパ節加算 1 及びセンチネルリンパ節生検（併用）
- (73) 乳がんセンチネルリンパ節加算 2 及びセンチネルリンパ節生検（単独）
- (74) 乳腺悪性腫瘍手術（乳輪温存乳房切除術（腋窩郭清を伴わないもの）及び乳輪温存乳房切除術（腋窩郭清を伴うもの））
- (75) ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術（乳房切除後）一次一期的再建・一次二期的再建・二次再建
- (76) 食道縫合術（穿孔、損傷）（内視鏡によるもの）等
- (77) ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
- (78) ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術（リードレスペースメーカー）
- (79) 大動脈バルーンポンピング法（I A B P法）
- (80) バルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術
- (81) 腹腔鏡下肝切除術（部分切除及び外側区域切除）
- (82) 早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
- (83) 膀胱水压拡張術
- (84) 医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則 1 6 に掲げる手術
- (85) 輸血管理料 I
- (86) 輸血適正使用加算
- (87) 人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算

- (88) 胃瘻造設時嚥下機能評価加算
- (89) 麻酔管理料（Ⅰ）
- (90) 放射線治療専任加算
- (91) 外来放射線治療加算
- (92) 高エネルギー放射線治療
- (93) 1回線量増加加算
- (94) 画像誘導放射線治療（IGRT）
- (95) 体外照射呼吸性移動対策加算
- (96) 定位放射線治療
- (97) 定位放射線治療呼吸性移動対策加算
- (98) 保険医療機関間の連携による病理診断（送付側）
- (99) 保険医療機関間の連携におけるデジタル病理画像による術中迅速病理組織標本作製（送信側）
- (100) 保険医療機関間の連携におけるデジタル病理画像による迅速細胞診（送信側）
- (101) クラウン・ブリッジ維持管理料
- (102) 入院時食事療養（Ⅰ）

9 職員体制・医師の状況・組織図（平成31年3月31日現在）

（1）職員体制

（単位：人）

区 分	正 規	常勤臨時	時間制臨時	計
医 師 ・ 歯 科 医 師	58	1		59.00
研 修 医		12		12.00
看 護 師	210	15	11.29	236.29
助 産 師	19			19.00
准 看 護 師		3	1.31	4.31
看 護 補 助 者		7	22.51	29.51
薬 剤 師	15			15.00
薬 剤 助 手		4	0.51	4.51
診 療 放 射 線 技 師	16		0.61	16.61
診 療 放 射 線 補 助 員		1		1.00
臨 床 検 査 技 師	13	4	0.77	17.77
臨 床 検 査 補 助 員		1	0.74	1.74
理 学 療 法 士	4	1		5.00
作 業 療 法 士	2			2.00
言 語 聴 覚 士	2			2.00
臨 床 工 学 技 士	4			4.00
歯 科 衛 生 士		3		3.00
視 能 訓 練 士	1			1.00
医療安全管理専門員	1			1.00
管 理 栄 養 士	7	1		8.00
栄 養 士		1		1.00
調 理 師	16	5	1.99	22.99
調 理 手		6	1.07	7.07
事 務 員	24	15	0.74	39.74
医 療 社 会 事 業 士	3	1		4.00
医 療 ク ラ ー ク		26	0.41	26.41
ボ イ ラ ー 技 士		1		1.00
作 業 手		4		4.00
運 転 技 士		1		1.00
合 計	395	113	41.95	549.95

注1：育児休業者・休職者を除く現員であること。

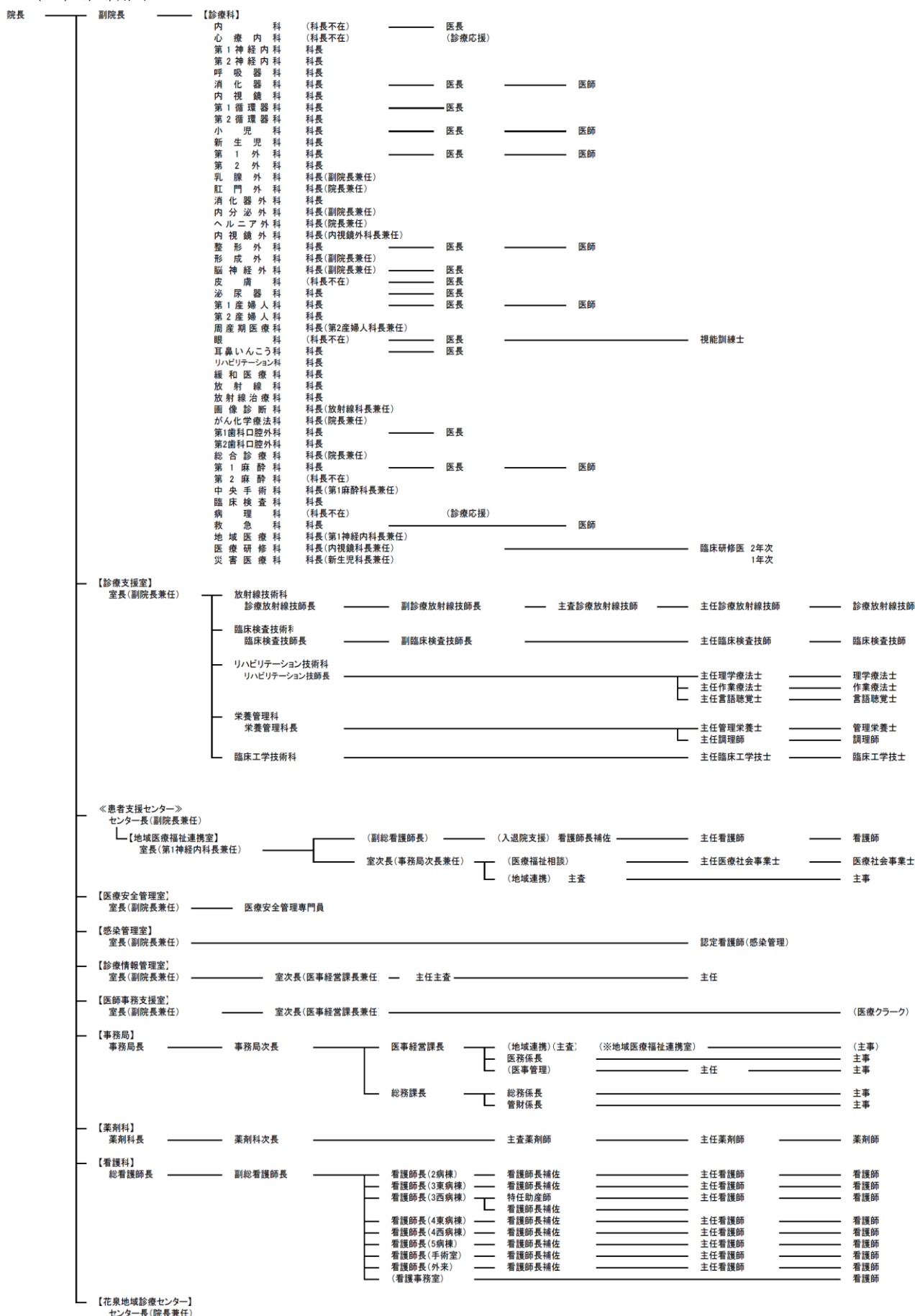
2：時間制臨時は常勤換算によること。

(2) 医師の状況

(単位：人)

診療科	正 規	常勤臨時	計	医務嘱託医・診療応援
内 科	1		1	中央病院・月 2 回 (血液内科)
消 化 器 科	5		5	東北大学・週 4 日 JCHO仙台病院・週 3～4 日
呼 吸 器 科	1		1	胆沢病院・月 2 回
循 環 器 科	5		5	
神 経 内 科	2		2	岩手医科大学・週 2 日
心 療 内 科				東北大学・隔週 1 回
小 児 科	5		5	岩手医科大学・月 4 回 もりおかこども病院・月 2 回 順天堂大学・月 1～2 日 フリーランス医師・週 3 日
外 科	9		9	東北大学・月 4 回 中央病院・月 2 回
整 形 外 科	4		4	東北大学・週 1 日 一関病院・月 2 回 千厩病院・月 2 回
脳神経外科	3		3	千厩病院・週 1 日
形 成 外 科	1	1	2	岩手医科大学・週 2 日
皮 膚 科	1		1	岩手医科大学・週 1 日 北上済生会・月 1 回 フリーランス医師・週 2 日
泌 尿 器 科	2		2	東北大学・週 1～2 日、月 2 回 (週末待機) JCHO仙台病院・月 1 回
産 婦 人 科	5		5	東北大学・週 3 日、月 2 回 (週末待機) 宮城県立がんセンター・月 1 回 (土・日待機)
眼 科	1		1	岩手医科大学・週 1 日
耳鼻いんこう科	2		2	東北大学・週 1 日、月 1 回 (週末待機)
放 射 線 科	2		2	東北大学・治療：月 1 回、診断：週 1 日 岩手医科大学・治療：月 1 回 東北医科薬科大学・治療：月 2～3 回
麻 酔 科	6		6	東北大学・週 1 日 岩手医科大学又 (週末待機) 奥羽大学・週 1 日 中央病院・2 ヶ月～4 ヶ月単位での交代 フリーランス医師・月 2 回
緩和医療科	1		1	中部病院・月 1 回
歯科口腔外科	2		2	
病 理 科				刈田病院・週 2 日
研 修 医		12	12	
合 計	58	13	71	

(3) 組織図



(平成31年3月31日現在)

10 医療統計

(1) 患者数・病床利用率・平均在院日数・診療単価

年度 区分		26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
入院	許可病床数	315	315	315	315	315
	延患者数	91,878	90,596	90,390	89,595	91,449
	1 日平均患者数	251.7	247.5	247.6	245.5	250.5
	新入院患者数	7,989	7,845	7,883	7,797	8,214
	1 日平均患者数	21.9	21.4	21.5	21.4	22.5
	病床利用率 (%)	80.1	78.8	78.6	77.9	79.5
	うち一般 (%)	82.5	81.2	81.1	80.4	82.1
	平均在院日数 (日)	10.5	10.6	10.4	10.5	10.2
外来	延患者数	122,655	121,015	119,345	119,292	123,902
	1 日平均患者数	500.6	498.0	491.1	488.9	507.8
	初診患者数	16,287	15,098	13,828	13,873	14,525
	1 日平均患者数	66.5	62.1	56.9	56.9	59.5

(2) 診療科別患者数

年度 診療科名		26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
内 科	入院	0	0	0	0	0
	外来	1	0	0	0	0
血 液 内 科	入院	0	0	0	0	0
	外来	150	168	208	195	194
心 療 内 科	入院	0	0	0	0	0
	外来	448	421	408	402	315
神 経 内 科	入院	6,554	6,726	6,045	5,864	5,561
	外来	4,713	4,659	4,693	4,591	4,366
呼 吸 器 科	入院	4,531	5,513	4,743	4,430	5,292
	外来	3,110	4,419	4,463	4,603	5,079
消 化 器 科	入院	13,949	13,614	14,186	14,157	13,760
	外来	19,430	20,694	20,077	19,185	19,426
循 環 器 科	入院	4,361	4,934	6,073	5,926	5,699
	外来	4,200	4,172	3,829	3,757	4,074
小 児 科	入院	5,274	5,082	4,828	5,282	5,184
	外来	10,385	10,164	11,242	11,791	12,912
新 生 児 科	入院	2,622	2,610	1,927	1,454	1,827
	外来	1,742	1,610	1,405	1,625	1,779

診療科名 \ 年度		26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
外 科	入院	13,700	13,877	13,803	11,176	11,612
	外来	16,092	15,523	15,905	15,503	15,230
心臓血管外科	入院	0	0	0	0	0
	外来	0	0	0	0	0
整 形 外 科	入院	10,937	8,515	9,106	10,082	10,071
	外来	14,762	13,334	11,681	11,318	10,609
形 成 外 科	入院	1,972	1,827	1,372	1,501	1,827
	外来	5,379	5,543	4,500	4,708	4,507
脳神経外科	入院	4,607	4,101	3,962	4,410	3,530
	外来	3,480	3,007	2,784	2,667	2,655
皮 膚 科	入院	251	394	359	284	1,256
	外来	7,384	8,372	7,999	8,101	8,539
泌 尿 器 科	入院	3,077	3,487	2,636	2,912	2,939
	外来	5,222	4,946	4,921	5,090	5,123
産 婦 人 科	入院	8,872	8,869	10,784	11,539	10,890
	外来	9,250	7,824	8,981	8,404	9,885
眼 科	入院	0	90	282	251	195
	外来	562	1,181	2,243	2,697	2,908
耳鼻いんこう科	入院	0	0	0	0	1,817
	外来	2,986	2,774	2,664	2,534	4,349
麻 酔 科	入院	0	0	0	0	0
	外来	209	180	187	350	396
放射線治療科	入院	0	4	102	0	90
	外来	2,235	1,852	2,039	1,557	2,233
画 像 診 断 科	入院	0	0	0	0	0
	外来	148	167	151	148	118
緩和医療科	入院	5,225	6,275	5,642	5,933	5,065
	外来	1,326	1,318	1,109	957	1,037
救 急 科	入院	5,634	4,096	3,976	3,889	4,412
	外来	2,483	1,787	1,773	1,785	1,908
総 合 診 療 科	入院	0	0	0	0	5
	外来	0	0	64	1,146	1,077
歯科口腔外科	入院	555	582	564	505	417
	外来	6,958	6,900	6,019	6,178	5,183
総 計	入院	92,121	90,596	90,390	89,595	91,449
	外来	122,655	121,015	119,345	119,292	123,902

(3) 救急患者数

年度 区分		26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
患者数	標榜時間内	2,330	1,718	1,338	1,424	2,344
	標榜時間外	12,404	11,842	10,937	10,510	10,025
	計	14,734	13,560	12,275	11,934	12,369
	うち入院	3,514	3,257	3,097	3,153	3,270
うち救急車で搬送		3,132	2,865	2,488	2,724	2,700
うちドクターヘリで搬送		10	3	5	9	11

(4) 紹介・逆紹介

年度 区分		26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
紹介患者数		4,779	4,597	4,605	5,123	5,148
逆紹介患者数		7,076	6,052	5,546	5,645	6,151
紹介率 (%)		61.8	63.5	67.2	70.9	67.3
逆紹介率 (%)		91.5	83.6	80.9	78.1	80.5

(5) 手術件数・分娩件数・死亡件数

年度 区分		26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
手術件数		5,758	5,497	5,155	5,443	6,442
分娩件数		597	637	668	651	756
死亡件数		521	539	540	570	456

11 事業運営の状況

(1) 経営収支の状況

(金額単位：千円)

区 分 \ 年 度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
1 医 業 収 益	7,252,584	7,338,577	7,327,465	7,319,307	7,741,558
入院収益	4,749,122	4,659,056	4,707,242	4,590,518	4,830,446
外来収益	1,813,479	1,973,491	1,919,062	2,004,718	2,131,454
【小計】	6,562,601	6,632,547	6,626,304	6,595,236	6,961,900
その他医業収益	689,983	706,030	701,161	724,071	779,658
2 医 業 外 収 益	844,360	710,607	754,946	854,100	937,504
3 特 別 利 益	0	0	0	0	0
収益合計	8,096,944	8,049,184	8,082,411	8,173,407	8,679,062
(うち一般会計繰入金)	(1,012,485)	(886,640)	(883,284)	(936,859)	(942,683)
1 医 業 費 用	6,477,021	6,839,803	7,033,027	7,190,237	7,698,009
給与費	3,662,136	3,855,864	4,049,217	4,134,359	4,394,078
(うち給料)	(1,273,851)	(1,338,003)	(1,385,589)	(1,407,225)	(1,464,255)
(うち手当)	(1,326,503)	(1,385,663)	(1,464,043)	(1,506,438)	(1,694,171)
材料費	1,646,853	1,824,707	1,798,012	1,785,676	1,866,265
(うち薬品費)	(1,009,137)	(1,166,581)	(1,091,190)	(1,116,822)	(1,197,648)
(うち診療材料費)	(576,864)	(594,331)	(645,104)	(604,684)	(606,337)
経費	883,024	868,698	859,913	873,593	952,573
(うち修繕費)	(101,503)	(94,553)	(71,275)	(59,761)	(94,967)
(うち委託料)	(352,157)	(350,220)	(363,293)	(370,094)	(382,538)
(うち保守料)	(88,180)	(88,374)	(87,995)	(85,394)	(70,901)
交際費	10	0	0	0	0
減価償却費	241,231	249,877	285,030	352,612	444,836
資産減耗費	5,202	10,057	8,838	10,024	5,965
研究研修費	38,565	30,600	32,018	33,974	34,292
2 医 業 外 費 用	438,861	439,699	427,886	424,939	424,525
(うち支払利息)	(231,522)	(217,236)	(204,597)	(199,970)	(190,231)
3 特 別 損 失	2,062,538	16,168	0	0	167,027
4 共 通 管 理 費	389,122	385,416	379,642	377,556	382,754
費用合計	9,367,542	7,681,086	7,840,554	7,992,732	8,672,315
差引損益	△1,270,598	368,098	241,857	180,674	6,747
累積損益	6,875,634	7,243,732	7,485,589	7,666,263	7,673,010

(2) 患者平均収益の状況

(金額単位：千円)

年 度 区 分		26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
入 院	1 人 1 日平均収益	51,554	51,427	52,077	51,236	52,821
	1 日 平均患者数	252.4	247.5	247.6	245.5	250.5
外 来	1 人 1 日平均収益	14,787	16,308	16,080	16,805	17,202
	1 日 平均患者数	500.6	498.0	491.1	488.9	507.7

(3) 公衆衛生活動の状況

(単位：人)

年 度 区 分		26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
集 団 検 診		5,693	5,976	6,109	6,163	7,395
個 人 健 診		2,888	3,003	3,257	3,530	3,167
予 防 接 種		5,686	10,244	10,086	6,680	6,292
人間ドック		0	0	0	0	0

(4) 管理料・指導料等の実績

年 度 区 分		26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
麻酔管理料 (件)		730	506	873	861	1,149
入院栄養食事指導料 (件)		775	907	1,012	946	906
外来栄養食事指導料 (件)		985	1,134	1,103	829	823
栄養サポートチーム加算 (件)		439	500	375	208	285
薬剤管理指導料 (件)		2570	2,568	3,675	4,268	5,717
薬剤情報提供料 (件)		9638	8,825	8,012	8,229	8,738
救急医療管理加算 (件)		19,451	19,051	18,428	17,913	17,511
検体検査管理加算 (件)		31108	30,905	31,142	32,086	33,968
外来迅速検体検査加算 (件)		96703	102,264	100,570	102,883	106,699
診療情報提供料 (件)		7190	6,027	5,575	5,631	6,055
外来化学療法加算 (件)		2067	2,007	2,156	2,228	2,512
入退院支援(27年度まで「調整」)加算 (件)		3349	3,261	3,103	3,137	3,202
院内トリアージ実施料 (件)		4583	4,317	4,624	2,815	4,484
褥瘡ハイリスク患者ケア加算 (件)		1174	1,116	1,152	859	769
がん診療連携拠点病院加算 (件)		301	298	222	258	198
がん患者指導管理料 (件)		323	468	434	501	523
院外処方率 (%)		81.4	82.7	84.1	84.6	84.2
医療相談 (件)		9,894	10,681	10,295	8,063	9,970

12 指定医療機関・学会認定

(1) 指定医療機関

保険医療機関

国民健康保険療養取扱機関

労災保険指定病院

基幹型臨床研修指定病院

生活保護指定病院

第二種感染症指定医療機関

救急告示病院

二次救急病院群輪番病院

養育医療指定病院

母体保護法指定病院

原子爆弾被爆者一般疾病医療取扱病院

地域がん診療連携拠点病院

D P C 対象病院

指定自立支援医療機関（育成医療、更生医療、精神通院公費）

地域周産期母子医療センター

地域医療支援病院

(2) 学会認定

日本内科学会認定医制度教育関連病院

日本外科学会外科専門医制度修練施設

日本脳神経外科学会専門医研修プログラム連携施設

日本神経学会専門医制度認定准教育施設

日本整形外科学会専門医制度認定研修施設

日本形成外科学会教育関連施設

日本泌尿器科学会専門医教育施設

日本麻酔科学会麻酔科認定病院

日本循環器学会認定循環器専門医研修施設

乳房検診撮影認定施設（第 267 号）

日本口腔外科学会准研修施設

日本救急医学会救急科専門医指定施設

日本がん治療認定医機構認定研修施設

日本周産期・新生児医学会周産期（新生児）専門医補完研修施設

日本周産期・新生児医学会周産期母体・胎児専門医補完研修施設

日本消化器外科学会専門医修練施設

日本乳癌学会認定医・専門医制度認定施設

日本内分泌外科学会・日本甲状腺外科学会専門医制度認定施設

日本緩和医療学会認定研修施設

日本静脈経腸栄養学会栄養サポートチーム（N S T）専門療法士実地修練認定教育施設

日本静脈経腸栄養学会栄養サポートチーム（NST）稼動施設
 日本高血圧学会専門医認定施設
 日本消化管学会胃腸科指導施設
 日本小児科学会小児科専門医認定研修施設
 日本消化器内視鏡学会専門医制度指導施設
 日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会エキスパンダー実施施設
 日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会インプラント実施施設

13 緩和ケア病棟の概要

（１）緩和ケア病棟設立経過

2000 年 院内に緩和医療研究会発足
 2002 年 在宅緩和ケアモデル事業
 2003 年 新病院に緩和ケア病棟開設決定
 ※ 県内初の開設（県立病院改革実施計画）
 2004 年 5 月 10 日 緩和医療科開設
 2006 年 4 月 1 日 新病院開院
 4 月 10 日 緩和ケア病棟開棟
 2007 年 1 月 1 日 緩和ケア病棟入院料施設基準届出
 2008 年 7 月 1 日 専従医師退職のため緩和ケア病棟入院料施設基準辞退
 2010 年 4 月 1 日 専従医師着任
 7 月 1 日 緩和ケア病棟入院料施設基準届出
 2018 年 3 月 2 日 日本医療機能評価機構 副機能：緩和ケア病院認定

（２）診療体制

緩和ケア外来（月曜日～金曜日）

医師 1 名、緩和ケア認定看護師 1 名

緩和ケアチーム

医師 1 名、がん性疼痛認定看護師 1 名、緩和ケア認定看護師 2 名、がん化学療法看護認定看護師 1 名、がん専門看護師 1 名、薬剤師 3 名、栄養士 1 名、理学療法士 1 名、医療社会事業士 1 名、精神科医師 1 名、臨床心理士 1 名、緩和ケアリンクナース 7 名

緩和ケア病棟

緩和医療科、各診療科

（３）施設概要

病床数 24 床（無料個室 13 室、有料個室 7 室、2 床室 2 室）

スタッフ

緩和医療科医師	1 名
看護師	17 名（うち緩和ケア認定看護師 1 名）
医療社会事業士	1 名
事務委託職員	1 名
緩和ケアボランティアコーディネーター	1 名

(4) 病棟目標

当病棟では、患者さんの身体や心のつらさを和らげ、患者さん・家族の意思を大切にして「その人らしく」穏やかな毎日を過ごすことをめざします。

(5) 病棟基本方針

- ・ 患者さんの価値観を尊重します。
- ・ 痛みや不快な症状の軽減に努めます。
- ・ ご家族を含めた看護を提供します。
- ・ 過ごしやすい生活環境を整えます。
- ・ 患者さんにご家族のQOL向上を目指した生活の援助を多職種チームで行います。

(6) 入棟基準

- ・ がんを患っている
- ・ そのために苦痛な症状がある
- ・ 本人が（家族）が希望している

(7) 入棟判定会議（随時）

【メンバー】

病院長、緩和医療科医師、主治医、病棟師長、医療社会事業士、緩和ケアチーム看護師

(8) 病棟運営（実績）

区分 年度	病 棟 利用率	入棟状況	自宅退院 施設退院	死亡退院
平成 26 年度	61.5%	188 人	48 人	149 人
平成 27 年度	70.0%	178 人	46 人	127 人
平成 28 年度	64.0%	165 人	40 人	134 人
平成 29 年度	66.1%	186 人	47 人	139 人
平成 30 年度	57.7%	197 人	43 人	129 人

当院臨床研修の概要

研修理念

岩手県立磐井病院理念を理解し、常に病むものとあり、救急医療、地域医療に貢献できる医師となるようにプライマリ・ケアの基本的な診察能力(知識、態度、技能)を身に着け、社会常識の涵養、人格の陶冶に努める。

研修目標

- 1 : On the job training で多数の実経験を積む
- 2 : 最短で専門医資格をとる
- 3 : 2 年次で救急外来を仕切る
- 4 : 知識や技能だけでなく、医師としての人間性も磨く

臨床研修プログラム

内科6ヶ月				麻酔 2ヶ月	救急 1ヶ月	外科 1ヶ月
地域 1ヶ月	精神 1ヶ月	小児 1ヶ月	産婦 1ヶ月	自由選択 10ヶ月		
※当直・救急						

※救急外来の日当直診療は1年次の5月から開始し、当直に関しては当面の間は24時間までの副当直、秋頃から翌日までの当直診療とする

※地域医療は2年次で研修

磐井病院臨床研修プログラム 2018～2019

(1) プログラム名称

岩手県立磐井病院臨床研修プログラム(プログラム番号 030780303)

(2) プログラム責任者

佐々木 昭人(第2神経内科長)

(3) 臨床研修区分(施設番号:030780)

臨床研修指定病院 2003 年 10 月 27 日

基幹型臨床研修病院 2003 年 10 月 27 日

(4) 研修協力施設

《協力施設》*地域医療研修

施設	研修責任者	住所	電話
岩手県立千厩病院*	宗像 秀樹	一関市千厩町千厩草井沢 32-1	0191-53-2101
医療法人社団愛生会昭和病院*	杉内 登	一関市田村町6-3	0191-23-2020
一関市国民健康保険藤沢病院*	椎名 良直	一関市藤沢町藤沢字町裏 52 番地 2	0191-63-5211
岩手県立軽米病院*	横島 孝雄	九戸郡軽米町軽米第2地割54-5	0195-46-2411
国立病院機構岩手病院*	千田 圭二	一関市山目泥田山下48	0191-25-2221
医療法人西城病院*	水野 生一	一関市八幡町2-43	0191-23-3636
特定医療法人博愛会一関病院*	佐藤 隆次	一関市大手町3-36	0191-23-2050
岩手県立大東病院*	杉山 照幸	一関市大東町大原川内128	0191-72-2121
岩手県立南光病院(精神科)	馬場 克司	一関市狐禅寺字大平 17	0191-23-3655
一関保健所	佐藤 日出夫	一関市竹山町7-5	0191-26-1415
岩手県赤十字血液センター	井上 洋西	岩手県盛岡市三本柳6地割1	019-637-7200
特定医療法人盛岡繋温泉病院*	小西 一樹	岩手県盛岡市繋字尾入野 64-9	019-689-2101
独立行政法人国立病院機構 花巻病院*	八木 深	岩手県花巻市諏訪 500 番地	0198-24-0511

磐井病院臨床研修プログラム 2018～2019

研修期間

2018 年 4 月 1 日—2020 年 3 月 31 日

募集定員

8 名

プログラムの特徴

Point 1:

臨床研修必修化以前から 30 年以上にわたり研修医を受け入れてきた実績があり、地域医療の核となる中規模病院ならではの風通しの良いアットホームな雰囲気の中で研修が行われ、更に自由選択科目履修期間を長く設定しており、研修医の希望に応じた柔軟なローテーションを提供します。

Point 2:

当院は岩手県南・宮城県北の人口約 15 万人の医療圏をカバーする基幹病院であり、各診療科では common disease に対するプライマリ・ケアから専門的な診療まで幅広く対応しており、また救急診療では一次救急及び二次救急患者が多数来院するため、2 年間の初期研修で自然にかなりの実力が身につきます。

Point 3:

各科でのローテーションでは医療現場での On the job training を最重視した実践的な研修を行っており、研修医の希望や診療スキルに応じて各種手術の術者や新患外来を担当するなど、チームの一員として研修を行ってもらいます。

また、研修医を減点法でなく加点法で評価するため、研修医が失敗を恐れずどんどんチャレンジできる環境になっています。

Point 4:

建物が一体化している岩手県立南光病院で精神科研修を行うなど、殆どの必修科（選択必修含む）を敷地内で研修可能であり、また「いわてイーハトーヴ臨床研修病院群相互乗り入れプログラム」によって岩手県内 12 の臨床研修基幹病院（当院含む）での「たすきがけ研修」が可能であり、より専門的な研修や特異な症例を体験できる機会を増やし、キャリア形成を応援できる態勢を構築しております。

研修可能診療科（必修診療科および選択診療科）

消化器科、循環器科、呼吸器科、神経内科、外科、産婦人科、小児科・新生児科、救急医療科、整形外科、泌尿器科、脳神経外科、形成外科、皮膚科、眼科、画像診断科、放射線治療科

イーハトーヴ臨床研修病院群相互乗り入れプログラム

岩手県内 12 の基幹病院（当院含む）で数か月研修できる「たすきがけ研修」が可能です。より専門的な研修や特異な症例を体験できる機会を増やし、キャリア形成を応援できる体制を整えております。

研修カリキュラム

1. 各診療科ローテーション研修

必修診療科 14 ヶ月、自由選択 10 ヶ月で On the job training を基本とした診療科研修を行います。自由選択については「イーハトーヴ臨床研修病院群相互乗り入れプログラム」での岩手県内他の研修病院での「たすきがけ研修」が可能です。

2. 院内オリエンテーション、メディカルスタッフ研修(1年次4月前半)

研修開始直後に2週間にわたって行われる院内オリエンテーションであり、電子カルテの使い方やシミュレーターを用いた各種手技のトレーニング、看護師や検査技師、薬剤師などメディカルスタッフの業務を体験する。

3. 救急症例検討会(毎週月曜夕方)

研修医が経験した診断に苦慮した症例など教育的な症例について検討する、研修による研修医のための勉強会。

4. 感染症勉強会(毎週火曜朝)

ICDやICMTによる感染症の診断や治療に関する講義。グラム染色の所見から起炎菌を細菌培養の結果を待たずに同定し初期治療を開始する方法など、実践的内容を多く盛り込んでいる。

5. 画像診断勉強会(不定期木曜日)

岩手県立中部病院放射線科熊坂先生によるレントゲン、CT、MRIなどの読影、診断についてテレビ回線を使用した講義を受講する。

6. 救急外来における診療科毎の勉強会(5月～7月頃)

初期研修医を対象とした各診療科指導医による救急外来での対処方法についてのミニレクチャー。

7. CPC(死亡症例検討会)

主治医が臨床経過等についてプレゼンテーションした後に診断や治療方針についてディスカッションを行い、その後に病理医が病理所見について解説し、症例の診断に至るプロセスの合理性、治療の妥当性、画像所見や検査所見の整合性や矛盾点などを議論する。

8. 診療に関する各種講習会への参加

BLS(一次救命処置)、ACLS(二次救命処置)、PALS、緩和ケア講習会、新生児蘇生法講習会の5つについては履修を必修として研修医の参加を義務づけている(参加費、旅費は病院支給)。

9. 医療安全、ICT、NSTに関する院内ラウンドへの参加

上記ラウンドに各自最低1回は参加する。

10. キャンサーボードミーティング(毎月第3木曜日)

各診療科持ち回りで臨床的に問題となる癌症例について他職種で討論を行う。

11. 一関市医師会症例検討会(毎月第2火曜日)

各医療機関(病院、診療所)の医師が診断困難症例等について互いに持ち寄り討論を行い、また当院に紹介となった症例の経過について当院医師がプレゼンテーションを行う。

12. 岩手県内臨床研修合同オリエンテーション(1年次4月)

岩手県内1年次研修医が一堂に会し、シミュレータを用いたトレーニングや臨床推論、癌の告知等について体験、また救急医療やEBM、プロフェッショナリズムに関するレクチャーなどを受講する(岩手県臨床研修病院群の事業)。

13. レジデントスキルアップセミナー

岩手県内2年次研修医が一堂に会し、advanced OSCE等による形成的評価が行われ、各自のスキルアップを図る(岩手県臨床研修病院群の事業)。

14. 各種参加が義務づけられている院内講習会

院内医療安全研修会、院内感染症研修会は全職種参加必須となっている。

15. 献血診療研修(2年次不定期)

献血移動車(バス)に同乗し、医師として献血業務を担当する。

16. 学会活動

2年間の初期研修期間内に、各学会の総会、大会、地方会や各種研究会などにて2回以上の口演発表を目標とし、少なくとも1回発表することを義務とする。また、2年間の初期研修期間内に症例報告等の論文を1篇作成することを目標とする。

磐井病院臨床研修プログラム 2018～2019

身分

臨時の嘱託員（1 日 7.75 時間、週 38.75 時間勤務）

任用期間

2 年。初期研修修了後に後期研修医として採用可能

待遇

1. 給与月額：1 年次 345,000 円、2 年次 395,000 円
2. 手当：宿日直手当 10,000 円（1 年次） 20,000 円（2 年次）
※1 年次の当直研修は、時間外勤務手当として支給する
3. 支給見込み額：1 年次 505,000 円 2 年次 612,300 円
（宿直 4 回、時間外勤務 40 時間として積算）
4. 休暇：年次休暇取得可能日数 1 年次 10 日、2 年次 11 日
（夏季休暇 5 日、年末年始の休日 6 日程度、特別休暇）
5. 協会けんぽ・厚生年金保険加入、労災保険適用
6. 宿舍：公舎を貸与（月額 9,690 円） 独身者 2K（バス・トイレ）※妻帯者には別途考慮
24 時間保育所を併設
7. 医局にデスク・ロッカー
8. 白衣無償貸与（洗濯含む）
9. 賠償保険：病院保険に加入済、医師保険は任意加入
10. 学会出張：年 120,000 円
11. インターネット常時接続（研修医全員に PC と ipad を貸与）
12. 医中誌 web、医中誌 DDS、METEO（メディカルオンライン）より即時、文献入手可能
13. 今日の診療指針インターネット版により、キーワードで診断、治療法が一目でわかる
14. Procedures Consult（種々の手技を動画で見られるサービス）

当直

4－5 回程度

安全管理

研修中は上級医に処置、処方の確認を求めること。

研修医評価

各科ローテーション終了時に、指導医、コメディカル、自らの評価を受け、スキルアップに努める。

磐井病院臨床研修プログラム 2018～2019

チューター制度

チューター制度を導入し、食事会や面談を通してそれぞれの研修医に対して、担当指導医が日常のサポートを行っている。臨床研修委員会でも状況について把握し円滑な研修となるようバックアップする。

当院が受け入れている協力型臨床研修病院

《協力型臨床研修病院》

協力型臨床研修病院	研修責任者	所在地	連絡先
岩手県立中央病院	高橋弘明	盛岡市	019-653-1151(内線 2387)
岩手県立中部病院	田村乾一	北上市	0197-71-1511
岩手県立胆沢病院	米田真也	奥州市	0197-24-4121
岩手県立大船渡病院	小笠原敏浩	大船渡市	0192-26-1111
岩手県立釜石病院	川上幹夫	釜石市	0193-25-2011
岩手県立宮古病院	菅原俊道	宮古市	0193-62-4011
岩手県立久慈病院	吉田徹	久慈市	0194-53-6131
岩手県立二戸病院	佐藤昌之	二戸市	0195-23-2191
岩手県立南光病院	馬場克司	一関市	0191-23-3655
岩手医科大学附属病院	谷田達男	盛岡市	019-651-5111(内線 3531)
盛岡赤十字病院	松田壮正	盛岡市	019-637-3111
北上済生会病院	佐藤嘉洋	北上市	0197-64-7722

磐井病院臨床研修プログラム 2018～2019

専門医への道 ～初期研修修了後の進路～

2013 年度修了研修医

後期研修 3 名 外科 1 消化器 1 救急科 1

院外 2 名 岩手医大 1 岩手県中央 1

2014 年度修了研修医

後期研修 3 名 外科 1 消化器 1 麻酔科 1

院外 4 名 東北大 1 南光病院 3 大阪医療センター1

2015 年度修了研修医

後期研修 1 名 救急科兼画像診断科 1

院外 6 名 岩手県中央 1 岩手医大 2 東京医療センター1
国際医療研究センター病院 1 信州大学病院 1

2016 年度修了研修医

後期研修 2 名 救急科 1 外科 1

2017 年度修了研修医

後期研修 3 名 整形外科 1 小児科 1 外科 1

院外 6 名 岩手医大 4 岩手県中部 1 仙台医療センター1

2018 年度修了研修医

後期研修 1 名 消化器内科 1

院外 3 名 岩手医大 1 東北大 1 横浜市立大学附属市民総合医療センター1

研修医出身大学一覧

大学名	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
東北大	1	2	3	3	4	3	3	1	2	1	3
岩手医大	1	1	2				2		4	2	2
秋田大学		2									
山形大学			3						1		
福島医大	1	1									
宮崎大学		1									
群馬大学											
女子医大											
獨協大学				2							1
埼玉医大					1						
山梨大学	1										
北海道大					1						
弘前大									1	1	
旭川医大						1					
新潟大						1			1		
産業医大						1					
信州大											1
九州大								1※			1
ナイロビ大							1				
延世原州医								1			

※ 2 年次より当院で研修開始

全部門対象研修会開催状況

研 修 内 容	開 催 月 日	講 師・主催	場 所
第99回岩手緩和ケアテレカンファランス(テレビ会議システム) 「苦悩の強い、胃がん患者との関わりを振り返る」	2018/04/16	岩手県立久慈病院	多目的会議室
がんセンターボードミーティング(外科) 「上行結腸癌、肺・肝転移を発症後にバイパス術施行、肝転移進行中だが抗がん剤治療が難しい症例」	2018/04/19	岩手県立磐井病院 消化器外科長 上村 卓嗣	5階会議室
第1回医療安全研修会 「医療における個人情報の取扱い」	2018/05/21	岩手県立磐井病院 主任診療情報管理士 中村 仁	多目的会議室
第100回岩手緩和ケアテレカンファランス(テレビ会議システム) 「自宅療養を希望された患者を地域で支える」	2018/05/21	岩手県立二戸病院	多目的会議室
がんセンターボードミーティング(呼吸器科) 「急速に進行した肺多型癌の一例」	2018/05/22	岩手県立磐井病院 呼吸器科長 駒木 裕一	多目的会議室
県立病院医学会 地域連携・医療福祉分科会(テレビ会議システム) 「最大で最強の地域包括ケア病棟」	2018/05/24	医療法人社団和楽仁 芳珠記念病院 理事長 仲井 培雄 氏	多目的会議室
第1回院内感染対策研修会(必須) 「抗菌薬適正使用と薬剤耐性菌対策」	2018/06/01	岩手県立磐井病院 ICTメンバー(塩越 真由美、高橋 康介、松澤 亮)	多目的会議室
第1回院内感染対策研修会(必須)フォロー研修 「抗菌薬適正使用と薬剤耐性菌対策」	2018/06/11～14	岩手県立磐井病院 ICTメンバー(塩越 真由美、高橋 康介、松澤 亮)	5階会議室
第101回岩手緩和ケアテレカンファランス(テレビ会議システム) 「外来通院を拒否し、孤立したがん患者さんとの関わり～レジリエンスとソーシャルサポート～」	2018/06/18	岩手県立大船渡病院	多目的会議室
県立病院医学会 医療研修科分科会(テレビ会議システム) 「初めて使う漢方薬」	2018/07/05	岩手県立久慈病院 総合診療科長 溝部 宏毅 氏	多目的会議室
岩手緩和ケアテレカンファランス第100回記念講演会(テレビ会議システム) 「看取りに向けて自分にできること 食べる支援と聴くこと～暮らしの中の看取り」準備講座より～	2018/07/09	聖ヨハネ会桜町病院 聖ヨハネホスピス ホスピス科医長・在宅診療部長 大井 裕子 氏	多目的会議室
県立病院医学会 医療安全分科会(テレビ会議システム) 「組織の評価について」	2018/07/18	世田谷区保健センター所長 昭和大客員教授 東京女子医大診療教授 中島 宏昭 氏	多目的会議室
がんセンターボードミーティング(外科) 「conversion therapy施行中にACSを発症した進行胃癌症例」	2018/07/19	岩手県立磐井病院 消化器外科長 上村 卓嗣	5階会議室
県立病院医学会 総合診療科分科会(テレビ会議システム) 「痛み治療に携わってきた経験から」	2018/07/24	岩手県赤十字血液センター 佐藤 朗 氏	多目的会議室
患者支援センター説明会	2018/07/25	岩手県立磐井病院 医事経営課 医務係長 合口 嶺雄 患者支援センター 入院支援専従看護師 伊藤 由美子 地域医療福祉連携室 主査 長倉 学 医療福祉相談室 主任MSW 中村 由佳	多目的会議室
職場研修会 「臨床倫理とコミュニケーション」	2018/07/27	愛知県厚生連安城更生病院副院長 神経内科部長 安藤 哲朗 氏	多目的会議室
県立病院医学会 周産期分科会(テレビ会議システム) 「周産期における遺伝カウンセリング、出生前診断との関わりについて」	2018/08/07	岩手医科大学 臨床遺伝学講座教授 福島 明宗 氏	多目的会議室
褥瘡研修会 「スキンケアの予防対策」	2018/08/09 2018/08/10	岩手県立磐井病院 褥瘡予防対策委員会	多目的会議室
院内コメディカルBLS研修会	2018/08/09 2018/08/21 2018/08/24 2018/08/27～29	救急医療運営委員会 コメディカルインストラクター	臨床研修室
県立病院医学会 消化器外科分科会(テレビ会議システム) 「医療における意思決定を考える」	2018/08/10	岩手県立大学総合政策学部 小井田 伸雄 氏 岩手県立中央病院 がん化学療法科科長 加藤 誠之 氏	多目的会議室
がんセンターボードミーティング(消化器科) 「胆道原発の多発肝腫瘍症例」	2018/08/24	岩手県立磐井病院 消化器科医師 菅澤 学	5階会議室
「診療報酬改定から見る医療制度改革の方向性 一磐井病院はいかに対応するか」	2018/08/24	日本血液製剤機構事業戦略部 谷澤 正明 氏	多目的会議室
「BFHを学ぼう 私達のめざす母乳育児とは？～母乳育児を成功させるための10か条～」	2018/08/25	山形市立病院済生館 産婦人科医師 佐藤 文彦 氏 富山県立中央病院 小児科医師 畑崎 喜芳 氏 家庭医学のフリージャーナリスト 永山 美千子 氏	多目的会議室
院内コメディカルBLS研修会	2018/09/04 2018/09/12 2018/09/13 2018/09/18 2018/09/20 2018/09/26	救急医療運営委員会 コメディカルインストラクター	臨床研修室
第103回岩手緩和ケアテレカンファランス(テレビ会議システム) 「本人と家族の思いのずれにスタッフがモヤモヤした症例」	2018/09/10	岩手県立磐井病院 緩和医療科、緩和ケア病棟	多目的会議室
褥瘡研修会 「スキンケアの予防対策」	2018/09/18 2018/09/21	岩手県立磐井病院 褥瘡予防対策委員会	多目的会議室 5階会議室
がんセンターボードミーティング(外科) 「化学療法の同意が得られない40代の乳癌術後再発症例」	2018/09/28	岩手県立磐井病院 消化器外科長 上村 卓嗣	多目的会議室

全部門対象研修会開催状況

研 修 内 容	開 催 月 日	講 師・主催	場 所
院内コメディカルBLS研修会	2018/10/01 2018/10/02 2018/10/11 2018/10/15 2018/10/17～18 2018/10/23 2018/10/30	救急医療運営委員会 コメディカルインストラクター	臨床研修室
第1回AST研修会(抗菌薬適正使用研修会) 「抗菌薬のキホン」	2018/10/11	岩手県立磐井病院 感染制御認定臨床微生物検査技師 塩越 真由美 感染制御認定薬剤師 高橋 康介 整形外科医師 秋元 仁志	多目的会議室
県立病院医学会 検査医学分科会(テレビ会議システム) 「乳腺疾患の組織分類と病理学的取扱いの動向」	2018/10/12	川崎医科大学 病理学 教授 森谷 卓也 氏	多目的会議室
がんサージカルボードミーティング(化学療法科) 「ニボルマブ投与の胃癌症例」	2018/10/15	岩手県立磐井病院 加藤 博孝	多目的会議室
第104回岩手緩和ケアテレカンファランス(テレビ会議システム) 「せん妄を伴う患者の家族が点滴や身体抑制の同意を拒み続けた症例～認知症がん患者とその家族への関わり～」	2018/10/15	岩手県立中央病院	多目的会議室
第2回院内感染対策研修会(必須) 【手指衛生とワクチン抗体価】	2018/10/18	岩手県立磐井病院 ICTメンバー(高橋 幹夫、松澤 亮)	多目的会議室
褥瘡研修会 「こんなときどうする？褥瘡ケア【リハビリ編】～褥瘡予防につながるベッド上動作介助と車いす姿勢～」	2018/10/19	岩手県立磐井病院 褥瘡予防対策委員会	多目的会議室
県立病院医学会 循環器分科会・第1回岩手県重症治療研究会(テレビ会議システム) 「重症心不全治療の地域連携に必要なこと～東北大学の経験から～」	2018/10/19	東北大学大学院医学系研究科・医学部心臓血管外科分野 講師 秋山 正年 氏	多目的会議室
県立病院医学会 地域連携・医療福祉分科会(テレビ会議システム) 「口から食べるための包括的支援」	2018/10/19	JA神奈川県厚生連伊勢原協同病院 摂食機能療法室 小山 珠美 氏	多目的会議室
NST研修会	2018/10/24	岩手県立磐井病院 耳鼻いんこう科長 東 賢二郎 ニュートリー株式会社 管理栄養士 大村 悠介 氏	多目的会議室
県立病院医学会 医療安全分科会(テレビ会議システム) 「医療安全に役立つ医療コミュニケーション」	2018/10/25	愛知県厚生連安城更生病院副院長 安藤 哲朗 氏	多目的会議室
県立病院医学会 医療情報分科会(テレビ会議システム) 「小児科/産婦人科オンライン これまでの取り組みの紹介」	2018/10/29	株式会社Kids Public代表取締役 小児科医 橋本 直也 氏	多目的会議室
第2回院内感染対策研修会(必須)フォロー研修 「手指衛生とワクチン」	2018/11/06～08 2018/12/10～11 2018/12/13	ICTメンバー(高橋 幹夫、松澤 亮)	5階会議室
褥瘡予防対策研修会 「皮膚に優しく快適な大人用おむつの使い方」	2019/11/09	花王プロフェッショナルサービス 矢野 美鈴 氏 岩手県立磐井病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 千葉 良子	多目的会議室
がんサージカルボードミーティング(緩和医療科) 「患者さんの意志決定支援“なんで”そうしたいのか？どう支援したらよいのか？」	2018/11/15	岩手県立磐井病院 緩和医療科長 平野 拓司	会議室A
県立病院医学会 地域医療・医療福祉分科会(テレビ会議システム) 「あいまいな喪失と支援者のレジリエンス」	2018/11/16	福島県立医科大学 災害こころの医学講座 准教授 瀬藤 乃理子 氏	多目的会議室
第105回岩手緩和ケアテレカンファランス(テレビ会議システム) 「知的障害のある妻をキーパーソンに持つ患者家族への関わり」	2018/11/19	岩手県立中部病院	多目的会議室
県立病院医学会 リハビリテーション分科会(テレビ会議システム) 「これからのリハビリテーション」	2018/11/20	岩手医科大学 医学部リハビリテーション医学科 教授 西村 行秀 氏	多目的会議室
院内コメディカルBLS研修会	2018/11/21	救急医療運営委員会 コメディカルインストラクター	臨床研修室
医療安全研修会「高齢者疑似体験」	2018/11/22	岩手県立磐井病院 医療安全管理室 三浦 実千代	多目的会議室
県立病院医学会 救急医療分科会(テレビ会議システム) 「岩手県における救急医療の現状」	2018/11/28	岩手医科大学 救急医学 教授 井上 義博 氏	多目的会議室
県立病院医学会 一般・消化器外科分科会(テレビ会議システム) 「職員満足度と患者満足度がともに高い最高の病院になるために」	2018/11/30	名古屋第二赤十字病院 名誉院長 石川 清 氏	多目的会議室
第2回医療安全研修会 「MRIの安全管理について」	2018/12/03	岩手県立磐井病院 放射線技術科 高橋 直也	多目的会議室
院内コメディカルBLS研修会	2018/12/04	救急医療運営委員会 コメディカルインストラクター	臨床研修室
第3回院内感染対策研修会 「岩手県高度救急救命センターにおける感染症治療」	2018/12/04	岩手医科大学 救急・災害・総合医学講座 秋丸 理世 氏	多目的会議室
県立病院医学会 産婦人科分科会(テレビ会議システム) 「生殖医療：岩手県の現状」	2018/12/06	岩手医科大学 産婦人科 特任教授 熊谷 仁 氏	多目的会議室
保険診療研修会 「DPC/PDPSについて」「原価計算システムについて」「症例分析について」	2018/12/10	岩手県立磐井病院 医事経営課	多目的会議室

全部門対象研修会開催状況

研 修 内 容	開 催 月 日	講 師・主催	場 所
第106回岩手緩和ケアテレカンファランス(テレビ会議システム) 「訪問診療を利用せずに亡くなる直前まで在宅療養した事例」	2018/12/17	岩手県立釜石病院	多目的会議室
がんセンターボードミーティング(外科) 「胃癌肺転移切除症例」	2018/12/20	岩手県立磐井病院 外科医長 伊藤 想一	会議室A
第2回医療安全フォローアップ研修会 「MRIの安全管理について」	2018/12/25 2018/12/27 2018/12/28	岩手県立磐井病院 放射線技術科 高橋 直也	多目的会議室
県立病院医学会 総合診療分科会(テレビ会議システム) 「バイタルサインでこまどわかる」	2019/01/04	群星沖縄臨床研修センター長 徳田 安春 氏	多目的会議室
褥瘡予防対策研修会 「医療関連機器圧迫創傷予防につながるNPPVマスク装着のポイント」	2019/01/15	岩手県立磐井病院 臨床工学技術科 高山 秀和	多目的会議室
県立病院医学会 医療安全分科会(テレビ会議システム) 「医療安全のすすめ」	2019/01/15	岩手医科大学 医療安全学講座 教授 肥田 圭介 氏	多目的会議室
がんセンターボードミーティング(消化器科) 「卵巣境界悪性型腫瘍術後22年目の再発と鑑別を要し、腸管狭窄像を呈した原発不明癌の1例」	2019/01/17	岩手県立磐井病院 消化器科医長 横山 直信	会議室A
県立病院医学会 小児科分科会(テレビ会議システム) 「Iwate Children's Healthcare」のめざすもの」	2019/01/17	岩手医科大学 小児科学講座 教授 小山 耕太郎 氏	多目的会議室
第107回岩手緩和ケアテレカンファランス(テレビ会議システム) 「他院での治療を継続しながら、入退院を繰り返す患者への関わりを振り返る」	2019/01/21	岩手県立宮古病院	多目的会議室
県立病院医学会 小児科分科会(テレビ会議システム) 「ECMOによる全身管理」	2019/01/29	東京都立小児総合医療センター 救命・集中治療科 集中治療科医長 齋藤 修 氏	多目的会議室
県立病院医学会 医療安全分科会(テレビ会議システム) 「クレームから病院職員を守る」	2019/01/30	弁護士法人棚瀬法律事務所 棚瀬 慎治 氏	多目的会議室
第7回いわて総合診療カンファランス(テレビ会議システム) 「医師の働き方改革～時間外労働年間2000時間って?総合診療の出番?～」	2019/02/07	岩手県立久慈病院 副院長 遠藤 千尋 氏	多目的会議室
県立病院医学会 医療研修分科会(テレビ会議システム) 「漢方診療の実践～日常診療に役立つ処方～」	2019/02/08	東海大学 医学部 専門診療学系漢方医学講座 教授 新井 信 氏	多目的会議室
第2回抗菌薬適正使用研修会 「抗菌薬適正使用のキホン②」	2019/02/12	岩手県立磐井病院 整形外科医師 秋元 仁志 岩手県立胆沢病院 研修医 高崎 映子	多目的会議室
県立病院医学会 泌尿器分科会(テレビ会議システム) 「内分泌治療転移性前立腺癌の現状と治療」	2019/02/12	秋田大学大学院 医学系研究科 腫瘍制御医学系 腎泌尿器科学 秋田大学附属病院 血液浄化療法部 准教授 成田 伸太郎 氏	多目的会議室
がんセンターボードミーティング(泌尿器科) 「後腹膜腫瘍」「膀胱癌子宮転移」	2019/02/14	岩手県立磐井病院 泌尿器科長 竹田 篤史	5階会議室
第108回岩手緩和ケアテレカンファランス(テレビ会議システム) 「在宅療養に強い不安をもつ患者への関わり」	2019/02/18	岩手県立胆沢病院	多目的会議室
県立病院医学会 呼吸器分科会(テレビ会議システム) 「盛岡友愛病院 緩和ケア病棟 これまでの歩み」	2019/02/20	盛岡友愛病院 呼吸器外科部長 藤井 祐次 氏 緩和ケア認定看護師 千葉 真理子 氏 看護師 今松 美濃 氏	多目的会議室
県立病院医学会 医療安全分科会(テレビ会議システム) 「臨床倫理について」	2019/02/22	社会福祉法人聖隷福祉事業団 総合病院聖隷浜松病院 顧問 清水 貴子 氏	多目的会議室
県立病院医学会 リハビリテーション分科会(テレビ会議システム) 「基礎から学ぶFIM研修会」	2019/02/26	済生会東神奈川リハビリテーション病院 医長 宇内 景 氏	多目的会議室
がん早期診断講演会 「乳がんにおける早期発見と治療」	2019/03/05	岩手医科大学 外科学講座 助教 小松 英明 氏	多目的会議室
県立病院医学会 感染対策分科会(テレビ会議システム) 「感染症診療のロジック～身近な疾患の診療から始めるAMR対策～」	2019/03/08	国立国際医療研究センター病院 副院長兼総合感染症科科長 大曲 典夫 氏	多目的会議室
がんセンターボードミーティング(外科) 「右乳癌術後に胃転移と左癌性胸膜炎を発症し、多発骨転移が見つかった症例」	2019/03/14	岩手県立磐井病院 第1外科長兼内視鏡外科長 阿部 隆之	多目的会議室
保険診療研修会 「保険診療について」	2019/03/18	岩手県立磐井病院 医事経営課	多目的会議室
第109回岩手緩和ケアテレカンファランス(テレビ会議システム) 「家族が未告知・未治療を希望した患者との関わり」	2019/03/18	岩手県立千厩病院	多目的会議室

全部門対象研修会開催状況

研 修 内 容	開 催 月 日	講 師・主催	場 所
第99回岩手緩和ケアテレカンファランス(テレビ会議システム) 「苦悩の強い、胃がん患者との関わりを振り返る」	2018/04/16	岩手県立久慈病院	多目的会議室
がんサージカルカンファレンス(外科) 「上行結腸癌、肺・肝転移を発生後にバイパス術施行、肝転移進行中だが抗がん剤治療が難しい症例」	2018/04/19	岩手県立磐井病院 消化器外科長 上村 卓嗣	5階会議室
第1回医療安全研修会 「医療における個人情報の取扱い」	2018/05/21	岩手県立磐井病院 主任診療情報管理士 中村 仁	多目的会議室
第100回岩手緩和ケアテレカンファランス(テレビ会議システム) 「自宅療養を希望された患者を地域で支える」	2018/05/21	岩手県立二戸病院	多目的会議室
がんサージカルカンファレンス(呼吸器科) 「急速に進行した肺多型癌の一例」	2018/05/22	岩手県立磐井病院 呼吸器科長 駒木 裕一	多目的会議室
県立病院医学会 地域連携・医療福祉分科会(テレビ会議システム) 「最大で最強の地域包括ケア病棟」	2018/05/24	医療法人社団和楽仁 芳珠記念病院 理事長 仲井 培雄 氏	多目的会議室
第1回院内感染対策研修会(必須) 「抗菌薬適正使用と薬剤耐性菌対策」	2018/06/01	岩手県立磐井病院 ICTメンバー(塩越 真由美、高橋 康介、松澤 亮)	多目的会議室
第1回院内感染対策研修会(必須)フォロー研修 「抗菌薬適正使用と薬剤耐性菌対策」	2018/06/11～14	岩手県立磐井病院 ICTメンバー(塩越 真由美、高橋 康介、松澤 亮)	5階会議室
第101回岩手緩和ケアテレカンファランス(テレビ会議システム) 「外来通院を拒否し、孤立したがん患者さんとの関わり～レジリエンスとソーシャルサポート～」	2018/06/18	岩手県立大船渡病院	多目的会議室
県立病院医学会 医療研修科分科会(テレビ会議システム) 「初めて使う漢方薬」	2018/07/05	岩手県立久慈病院 総合診療科長 溝部 宏毅 氏	多目的会議室
岩手緩和ケアテレカンファランス第100回記念講演会(テレビ会議システム) 「看取りに向けて自分にできること 食べる支援と聴くこと～暮らしの中の看取り」準備講座より～	2018/07/09	聖ヨハネ会桜町病院 聖ヨハネホスピス ホスピス科医長・在宅診療部長 大井 裕子 氏	多目的会議室
県立病院医学会 医療安全分科会(テレビ会議システム) 「組織の評価について」	2018/07/18	世田谷区保健センター所長 昭和大客員教授 東京女子医大診療教授 中島 宏昭 氏	多目的会議室
がんサージカルカンファレンス(外科) 「conversion therapy施行中にACSを発症した進行胃癌症例」	2018/07/19	岩手県立磐井病院 消化器外科長 上村 卓嗣	5階会議室
県立病院医学会 総合診療科分科会(テレビ会議システム) 「痛み治療に携わってきた経験から」	2018/07/24	岩手県赤十字血液センター 佐藤 朗 氏	多目的会議室
患者支援センター説明会	2018/07/25	岩手県立磐井病院 医事経営課 医務係長 合口 嶺雄 患者支援センター 入院支援専従看護師 伊藤 由美子 地域医療福祉連携室 主査 長倉 学 医療福祉相談室 主任MSW 中村 由佳	多目的会議室
職場研修会 「臨床倫理とコミュニケーション」	2018/07/27	愛知県厚生連安城更生病院副院長 神経内科部長 安藤 哲朗 氏	多目的会議室
県立病院医学会 周産期分科会(テレビ会議システム) 「周産期における遺伝カウンセリング、出生前診断との関わりについて」	2018/08/07	岩手医科大学 臨床遺伝学講座教授 福島 明宗 氏	多目的会議室
褥瘡研修会 「スキンケアの予防対策」	2018/08/09 2018/08/10	岩手県立磐井病院 褥瘡予防対策委員会	多目的会議室
院内コメディカルBLS研修会	2018/08/09 2018/08/21 2018/08/24 2018/08/27～29	救急医療運営委員会 コメディカルインストラクター	臨床研修室
県立病院医学会 消化器外科分科会(テレビ会議システム) 「医療における意思決定を考える」	2018/08/10	岩手県立大学総合政策学部 小井田 伸雄 氏 岩手県立中央病院 がん化学療法科科長 加藤 誠之 氏	多目的会議室
がんサージカルカンファレンス(消化器科) 「胆道原発の多発肝腫瘍症例」	2018/08/24	岩手県立磐井病院 消化器科医師 菅澤 学	5階会議室
「診療報酬改定から見る医療制度改革の方向性 一磐井病院はいかに対応するか」	2018/08/24	日本血液製剤機構事業戦略部 谷澤 正明 氏	多目的会議室
「BFHを学ぼう 私達のめざす母乳育児とは？～母乳育児を成功させるための10か条～」	2018/08/25	山形市立病院済生館 産婦人科医師 佐藤 文彦 氏 富山県立中央病院 小児科医師 畑崎 喜芳 氏 家庭医学のフリージャーナリスト 永山 美千子 氏	多目的会議室
院内コメディカルBLS研修会	2018/09/04 2018/09/12 2018/09/13 2018/09/18 2018/09/20 2018/09/26	救急医療運営委員会 コメディカルインストラクター	臨床研修室
第103回岩手緩和ケアテレカンファランス(テレビ会議システム) 「本人と家族の思いのずれにスタッフがモヤモヤした症例」	2018/09/10	岩手県立磐井病院 緩和医療科、緩和ケア病棟	多目的会議室
褥瘡研修会 「スキンケアの予防対策」	2018/09/18 2018/09/21	岩手県立磐井病院 褥瘡予防対策委員会	多目的会議室 5階会議室
がんサージカルカンファレンス(外科) 「化学療法の同意が得られない40代の乳癌術後再発症例」	2018/09/28	岩手県立磐井病院 消化器外科長 上村 卓嗣	多目的会議室

全部門対象研修会開催状況

研 修 内 容	開 催 月 日	講 師・主催	場 所
院内コメディカルBLS研修会	2018/10/01 2018/10/02 2018/10/11 2018/10/15 2018/10/17～18 2018/10/23 2018/10/30	救急医療運営委員会 コメディカルインストラクター	臨床研修室
第1回AST研修会(抗菌薬適正使用研修会) 「抗菌薬のキホン」	2018/10/11	岩手県立磐井病院 感染制御認定臨床微生物検査技師 塩越 真由美 感染制御認定薬剤師 高橋 康介 整形外科医師 秋元 仁志	多目的会議室
県立病院医学会 検査医学分科会(テレビ会議システム) 「乳腺疾患の組織分類と病理学的取扱いの動向」	2018/10/12	川崎医科大学 病理学 教授 森谷 卓也 氏	多目的会議室
がんサージカルボードミーティング(化学療法科) 「ニボルマブ投与の胃癌症例」	2018/10/15	岩手県立磐井病院 加藤 博孝	多目的会議室
第104回岩手緩和ケアテレカンファランス(テレビ会議システム) 「せん妄を伴う患者の家族が点滴や身体抑制の同意を拒み続けた症例～認知症がん患者とその家族への関わり～」	2018/10/15	岩手県立中央病院	多目的会議室
第2回院内感染対策研修会(必須) 【手指衛生とワクチン抗体価】	2018/10/18	岩手県立磐井病院 ICTメンバー(高橋 幹夫、松澤 亮)	多目的会議室
褥瘡研修会 「こんなときどうする？褥瘡ケア【リハビリ編】～褥瘡予防につながるベッド上動作介助と車いす姿勢～」	2018/10/19	岩手県立磐井病院 褥瘡予防対策委員会	多目的会議室
県立病院医学会 循環器分科会・第1回岩手県重症治療研究会(テレビ会議システム) 「重症心不全治療の地域連携に必要なこと～東北大学の経験から～」	2018/10/19	東北大学大学院医学系研究科・医学部心臓血管外科分野 講師 秋山 正年 氏	多目的会議室
県立病院医学会 地域連携・医療福祉分科会(テレビ会議システム) 「口から食べるための包括的支援」	2018/10/19	JA神奈川県厚生連伊勢原協同病院 摂食機能療法室 小山 珠美 氏	多目的会議室
NST研修会	2018/10/24	岩手県立磐井病院 耳鼻いんこう科長 東 賢二郎 ニュートリー株式会社 管理栄養士 大村 悠介 氏	多目的会議室
県立病院医学会 医療安全分科会(テレビ会議システム) 「医療安全に役立つ医療コミュニケーション」	2018/10/25	愛知県厚生連安城更生病院副院長 安藤 哲朗 氏	多目的会議室
県立病院医学会 医療情報分科会(テレビ会議システム) 「小児科/産婦人科オンライン これまでの取り組みの紹介」	2018/10/29	株式会社Kids Public代表取締役 小児科医 橋本 直也 氏	多目的会議室
第2回院内感染対策研修会(必須)フォロー研修 「手指衛生とワクチン」	2018/11/06～08 2018/12/10～11 2018/12/13	ICTメンバー(高橋 幹夫、松澤 亮)	5階会議室
褥瘡予防対策研修会 「皮膚に優しく快適な大人用おむつの使い方」	2019/11/09	花王プロフェッショナルサービス 矢野 美鈴 氏 岩手県立磐井病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 千葉 良子	多目的会議室
がんサージカルボードミーティング(緩和医療科) 「患者さんの意志決定支援“なんで”そうしたいのか？どう支援したらよいのか？」	2018/11/15	岩手県立磐井病院 緩和医療科長 平野 拓司	会議室A
県立病院医学会 地域医療・医療福祉分科会(テレビ会議システム) 「あいまいな喪失と支援者のレジリエンス」	2018/11/16	福島県立医科大学 災害こころの医学講座 准教授 瀬藤 乃理子 氏	多目的会議室
第105回岩手緩和ケアテレカンファランス(テレビ会議システム) 「知的障害のある妻をキーパーソンに持つ患者家族への関わり」	2018/11/19	岩手県立中部病院	多目的会議室
県立病院医学会 リハビリテーション分科会(テレビ会議システム) 「これからのリハビリテーション」	2018/11/20	岩手医科大学 医学部リハビリテーション医学科 教授 西村 行秀 氏	多目的会議室
院内コメディカルBLS研修会	2018/11/21	救急医療運営委員会 コメディカルインストラクター	臨床研修室
医療安全研修会「高齢者疑似体験」	2018/11/22	岩手県立磐井病院 医療安全管理室 三浦 実千代	多目的会議室
県立病院医学会 救急医療分科会(テレビ会議システム) 「岩手県における救急医療の現状」	2018/11/28	岩手医科大学 救急医学 教授 井上 義博 氏	多目的会議室
県立病院医学会 一般・消化器外科分科会(テレビ会議システム) 「職員満足度と患者満足度がともに高い最高の病院になるために」	2018/11/30	名古屋第二赤十字病院 名誉院長 石川 清 氏	多目的会議室
第2回医療安全研修会 「MRIの安全管理について」	2018/12/03	岩手県立磐井病院 放射線技術科 高橋 直也	多目的会議室
院内コメディカルBLS研修会	2018/12/04	救急医療運営委員会 コメディカルインストラクター	臨床研修室
第3回院内感染対策研修会 「岩手県高度救急救命センターにおける感染症治療」	2018/12/04	岩手医科大学 救急・災害・総合医学講座 秋丸 理世 氏	多目的会議室
県立病院医学会 産婦人科分科会(テレビ会議システム) 「生殖医療：岩手県の現状」	2018/12/06	岩手医科大学 産婦人科 特任教授 熊谷 仁 氏	多目的会議室
保険診療研修会 「DPC/PDPSについて」「原価計算システムについて」「症例分析について」	2018/12/10	岩手県立磐井病院 医事経営課	多目的会議室

全部門対象研修会開催状況

研 修 内 容	開 催 月 日	講 師・主催	場 所
第106回岩手緩和ケアテレカンファランス(テレビ会議システム) 「訪問診療を利用せずに亡くなる直前まで在宅療養した事例」	2018/12/17	岩手県立釜石病院	多目的会議室
がんセンターボードミーティング(外科) 「胃癌肺転移切除症例」	2018/12/20	岩手県立磐井病院 外科医長 伊藤 想一	会議室A
第2回医療安全フォローアップ研修会 「MRIの安全管理について」	2018/12/25 2018/12/27 2018/12/28	岩手県立磐井病院 放射線技術科 高橋 直也	多目的会議室
県立病院医学会 総合診療分科会(テレビ会議システム) 「バイタルサインでこまどわかる」	2019/01/04	群星沖縄臨床研修センター長 徳田 安春 氏	多目的会議室
褥瘡予防対策研修会 「医療関連機器圧迫創傷予防につながるNPPVマスク装着のポイント」	2019/01/15	岩手県立磐井病院 臨床工学技術科 高山 秀和	多目的会議室
県立病院医学会 医療安全分科会(テレビ会議システム) 「医療安全のすすめ」	2019/01/15	岩手医科大学 医療安全学講座 教授 肥田 圭介 氏	多目的会議室
がんセンターボードミーティング(消化器科) 「卵巣境界悪性型腫瘍術後22年目の再発と鑑別を要し、腸管狭窄像を呈した原発不明癌の1例」	2019/01/17	岩手県立磐井病院 消化器科医長 横山 直信	会議室A
県立病院医学会 小児科分科会(テレビ会議システム) 「Iwate Children's Healthcare」のめざすもの」	2019/01/17	岩手医科大学 小児科学講座 教授 小山 耕太郎 氏	多目的会議室
第107回岩手緩和ケアテレカンファランス(テレビ会議システム) 「他院での治療を継続しながら、入退院を繰り返す患者への関わりを振り返る」	2019/01/21	岩手県立宮古病院	多目的会議室
県立病院医学会 小児科分科会(テレビ会議システム) 「ECMOによる全身管理」	2019/01/29	東京都立小児総合医療センター 救命・集中治療科 集中治療科医長 齋藤 修 氏	多目的会議室
県立病院医学会 医療安全分科会(テレビ会議システム) 「クレームから病院職員を守る」	2019/01/30	弁護士法人棚瀬法律事務所 棚瀬 慎治 氏	多目的会議室
第7回いわて総合診療カンファランス(テレビ会議システム) 「医師の働き方改革～時間外労働年間2000時間って?総合診療の出番?～」	2019/02/07	岩手県立久慈病院 副院長 遠藤 千尋 氏	多目的会議室
県立病院医学会 医療研修分科会(テレビ会議システム) 「漢方診療の実践～日常診療に役立つ処方～」	2019/02/08	東海大学 医学部 専門診療学系漢方医学講座 教授 新井 信 氏	多目的会議室
第2回抗菌薬適正使用研修会 「抗菌薬適正使用のキホン②」	2019/02/12	岩手県立磐井病院 整形外科医師 秋元 仁志 岩手県立胆沢病院 研修医 高崎 映子	多目的会議室
県立病院医学会 泌尿器分科会(テレビ会議システム) 「内分泌末治療転移性前立腺癌の現状と治療」	2019/02/12	秋田大学大学院 医学系研究科 腫瘍制御医学系 腎泌尿器科学 秋田大学附属病院 血液浄化療法部 准教授 成田 伸太郎 氏	多目的会議室
がんセンターボードミーティング(泌尿器科) 「後腹膜腫瘍」「膀胱癌子宮転移」	2019/02/14	岩手県立磐井病院 泌尿器科長 竹田 篤史	5階会議室
第108回岩手緩和ケアテレカンファランス(テレビ会議システム) 「在宅療養に強い不安をもつ患者への関わり」	2019/02/18	岩手県立胆沢病院	多目的会議室
県立病院医学会 呼吸器分科会(テレビ会議システム) 「盛岡友愛病院 緩和ケア病棟 これまでの歩み」	2019/02/20	盛岡友愛病院 呼吸器外科部長 藤井 祐次 氏 緩和ケア認定看護師 千葉 真理子 氏 看護師 今松 美濃 氏	多目的会議室
県立病院医学会 医療安全分科会(テレビ会議システム) 「臨床倫理について」	2019/02/22	社会福祉法人聖隷福祉事業団 総合病院聖隷浜松病院 顧問 清水 貴子 氏	多目的会議室
県立病院医学会 リハビリテーション分科会(テレビ会議システム) 「基礎から学ぶFIM研修会」	2019/02/26	済生会東神奈川リハビリテーション病院 医長 宇内 景 氏	多目的会議室
がん早期診断講演会 「乳がんにおける早期発見と治療」	2019/03/05	岩手医科大学 外科学講座 助教 小松 英明 氏	多目的会議室
県立病院医学会 感染対策分科会(テレビ会議システム) 「感染症診療のロジック～身近な疾患の診療から始めるAMR対策～」	2019/03/08	国立国際医療研究センター病院 副院長兼総合感染症科科長 大曲 典夫 氏	多目的会議室
がんセンターボードミーティング(外科) 「右乳癌術後に胃転移と左癌性胸膜炎を発症し、多発骨転移が見つかった症例」	2019/03/14	岩手県立磐井病院 第1外科長兼内視鏡外科長 阿部 隆之	多目的会議室
保険診療研修会 「保険診療について」	2019/03/18	岩手県立磐井病院 医事経営課	多目的会議室
第109回岩手緩和ケアテレカンファランス(テレビ会議システム) 「家族が未告知・未治療を希望した患者との関わり」	2019/03/18	岩手県立千厩病院	多目的会議室

地域医療従事者研修実績一覧

No.	開催 年月日	研修会名	テーマ	講師	参加者数	
						外部参加 (再掲)
1	4月10日	一関市医師会症例検討会	症例検討	—	9	3
2	5月10日	一関市医師会症例検討会	症例検討	—	13	4
3	6月12日	一関市医師会症例検討会	症例検討	—	11	3
4	7月10日	一関市医師会症例検討会	症例検討	—	9	3
5	8月1日	第1回緩和ケアチーム研修会	「がん疼痛の薬物療法」	岩手県立磐井病院 緩和医療科長 平野 拓司 主任薬剤師 高橋 大	45	6
6	8月22日	第2回緩和ケアチーム研修会	「人のQOLを支えるコンフォート口腔ケア」	ティーアンドケー株式会社 大塚 俊宏氏	35	3
7	9月11日	一関市医師会症例検討会	症例検討	—	8	2
8	9月19日	第3回緩和ケアチーム研修会	「PCAポンプ CADDの取り扱い」	スミスメディカル	18	14
9	10月2日	一関市医師会症例検討会	症例検討	—	8	2
10	10月12日	褥瘡研修会	「こんなときどうする？褥瘡ケア【リハビリ編】～褥瘡予防につながるベッド上動作介助と車いす姿勢～」	岩手県立磐井病院 褥瘡予防対策委員会	97	61
11	10月17日	第4回緩和ケアチーム研修会	「PCAポンプ CADDの取り扱い」	スミスメディカル	5	—
12	10月28日	一関市医療と介護の連携連絡会研修会	「認知症と地域支援－認知症患者のためにわたしたちが行っていること－」	一関市保健福祉部 長寿社会課 一関警察署 岩手県立南光病院 認知症看護認定看護師 渡邊 加奈子 岩手県立磐井病院 第1神経内科長 川守田 厚	101	—
13	11月13日	一関市医師会症例検討会	症例検討	—	7	2
14	12月1日	第11回緩和ケア医療従事者研修会	—	主催：岩手県立磐井病院 当院の緩和ケアに携わるスタッフ等	15	4
15	12月11日	一関市医師会症例検討会	症例検討	—	8	2
16	12月13日	平成30年度第1回合同がんサードミーティング	「穿孔で緊急手術を施行し、急速な経過を辿った小腸症例の一例」	岩手県立釜石病院	3	—
17	1月8日	一関市医師会症例検討会	症例検討	—	8	1
18	2月1日	クリニカルパス研修会	「いまさらですが…アウトカム志向でパスをつくろう！研修」	名古屋大学医学部附属病院ITメディカルセンター 副センター長 助教 船田千秋氏	19	7
19	2月1日	クリニカルパス大会	発表：誤嚥性肺炎パスの作成 講演：「パスから考えよう。看護記録の効率化～どんな記録を残したいですか～」	発表：呼吸器科、4東病棟 講演：名古屋大学医学部附属病院ITメディカルセンター 副センター長 助教 船田千秋氏	81	12
20	2月12日	一関市医師会症例検討会	症例検討	—	11	3
21	3月5日	平成30年度第2回合同がんサードミーティング	「Cowden症候群(多発性過誤腫症候群)が疑われた同時性乳癌・甲状腺癌の一例」	岩手県立胆沢病院	7	—
22	3月12日	一関市医師会症例検討会	症例検討	—	11	3

平成 30 年度の主な出来事

I P E



看護の日



4月 2日

4月 3日 ～ 4月 5日

4月 13日 ～ 4月 14日

4月 23日

4月 25日

5月 9日 ～ 5月 11日

辞令交付式、対面式

新採用者・転入者オリエンテーション

研修医合同オリエンテーション（安比）

臨床研修医歓迎会

病院歓迎会（サンルート一関）

ふれあい看護体験

進路選択セミナー



平泉中学校社会体験学習



一関夏祭り

「第46回くるくる踊り大パレード」



7月4日

7月4日～7月5日

7月7日

7月21日

8月3日

8月4日

8月11日

一関高等看護学院1年生病院見学

一関市立花泉中学校社会体験学習

緩和ケア病棟市民見学会

南部地区球技大会（大船渡）

医療職に係る進路選択セミナー

一関夏祭り「第46回くるくる踊り大パレード」

岩手県臨床研修病院合同面接会（アイーナ）

「こころば」7周年記念
桜町中学校コンサート



ピンクリボンツリー



一関市医療と介護の連携連絡会研修会



9月4日～9月5日	平泉中学校社会体験学習
9月9日	第50回岩手県立病院医学会総会（陸中海岸グランドホテル）
9月14日	屋上庭園を楽しむ会
10月20日	緩和ケア病棟第4回「偲ぶ会」
10月27日	岩手県立病院医師連合会シンポジウム（マリオス）
10月28日	一関市医療と介護の連携連絡会研修会（一関保健センター）
10月31日	がん患者・家族サロン「こころば」7周年記念桜町中学校コンサート



一関第二高等学校がんの教育講演会



緩和ケア医療従事者研修会



病院新年会

12月1日	第11回両磐地域緩和ケア従事者研修会
12月28日	仕事納め式
1月4日	仕事始め式
1月22日	病院新年会（サンルート一関）
3月11日	研修医さよなら講演会
3月20日	病院送別会（サンルート一関）
3月29日	病院離任式